

さんとおく

パスファインダー
～調べ方の道しるべ～ No. 28
所沢市立所沢図書館 2022. 3



～知っ得！読ん得？調べ得！～



音楽について調べる！ ークラシック音楽ー



日頃、耳にする機会も多いクラシック音楽。どんな楽器があるのか、どんな人物が活躍しているのでしょうか。また、実際の楽譜はどこで見ることができるのでしょうか。図書館でクラシック音楽の世界を探求してみませんか？

調べる前に知るとくと便利な情報！

☆情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。

- ・今回のキーワード…音楽、クラシック、音楽家、楽器、楽譜、音楽用語、音楽記号

☆“請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。

- ・請求記号にKが付くものは郷土資料、Rが付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。

- ・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。

・今回の請求記号…760. 33（音楽辞典）、281. 033（人名事典）、283. 033（人名事典）、763（楽器）、761. 2（楽典）、760（音楽）

☆インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

① 事典類で調べる

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。（1枚10円）

書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
ラルース世界音楽事典 上下	遠山一行／編 海老沢敏／編	福武書店	1989	R760. 33/ラ
音楽大事典 1～6	[下中邦彦／編 集兼発行人]	平凡社	1981-1983	R760. 33/オ
標準音楽辞典 ア-テ ト-ワ 索引	[堀内久美雄／ 編集兼発行者]	音楽之友社	2008	R760. 33/ヒ
クラシック音楽 作品名辞典	井上和男／編	三省堂	2009	R760. 33/ク
実用音楽用語事典	岩田晏実／ [ほか] 著	ドレミ楽譜出版社	2011	R764. 7/ジ

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。

② 音楽家について調べる

『ラルース世界音楽人名事典』

遠山一行／編 海老沢敏／編 福武書店 1989年 [R760. 33/ラ]

国内外の音楽家の情報が記載されている。分野別（作曲家・演奏家等）索引、欧文索引あり。

『新音楽辞典 人名』

音楽之友社 1982年 [R760. 33/シ]

クラシックをはじめとした国内外の音楽家の情報が収録されている。一部音楽家の肖像の掲載あり。

『音楽家人名事典』

日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2001年 [R760. 35/オ]

1996年以降、主にクラシック音楽演奏家として活躍した洋楽・邦楽関係者（物故者・在日外国人含む）が専門分野別に記載されている。

『人物レファレンス事典 音楽篇』

日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2013年 [R281. 033/ジ]

古代から現代の日本の音楽家の各種事典への掲載情報が記載されている。



『西洋人物レファレンス事典 音楽篇』

日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2012年[R 283. 033/セ]
国内で刊行された各種事典に掲載されている西洋音楽分野の人物 20373人が記載されている。

『作曲家別名曲解説ライブラリー (1～26巻)』(3巻欠号)

音楽之友社／編 音楽之友社 1992-1996年 [760. 8/カ]
クラシック音楽の作曲家ごとに生涯、譜例、作品概説等が記載されている。

③楽器について調べる

『世界の楽器百科図鑑 楽器の起源と発展』

マックス・ウェイド=マシューズ／著 別宮貞徳／監訳 東洋書林
2002年 [R763. 036/ウ]
世界各地の楽器の起源や歴史、種類別の楽器の情報が多数の図版・写真とともに掲載されている。

『図解世界楽器大事典 第6版』

黒沢隆朝／著 雄山閣 2019年 [R763/ク]
世界各国の楽器やオーケストラに使用する楽器の起源等が収録されている。

『楽器図鑑 「知」のビジュアル百科 5』

ニール・アードレー／著 あすなる書房 2004年 [763/ア]
世界各国の楽器のルーツ、内部構造、作り方等が掲載されている。

『楽器の歴史』

佐伯茂樹／著 河出書房新社 2020年 [763. 02/カ]
楽器の進化の過程、昔の楽器と現代の楽器の違い、内部構造と音色の仕組みがカラー写真・図版とともに掲載されている。

『楽器 歴史, 形, 奏法, 構造』

ダイヤグラムグループ／編 笠原潔／[ほか]訳 マール社 1992年
[H763/ガ]

分野別に楽器個別の歴史・構造等がイラストとともに掲載されている。

④楽譜について調べる

『新音楽辞典 楽語』

音楽之友社 1977年 [R760. 33/シ]
人名・曲名以外の音楽用語が収録されている。巻末に欧文索引あり。

『いちばん親切な音楽記号用語事典』

轟千尋／編著 新星出版社 2021年 [761. 2/ト]
主にクラシック音楽の楽譜に登場する記号や用語の意味、それを書いた作曲家の意図や視点が掲載されている。記号の形から引ける索引あり。

♪♪♪

『ありそうでなかった形から引ける音楽記号辞典 ジュニア版』

トーオン編集部／編著
ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 2020年 [76/]
音楽記号や用語の「形から」引ける音楽記号辞典。「音符・休符」「速度」「反復」などに分けて掲載されている。巻末に五十音順の索引あり。

『音楽テーマ事典 第1巻～第3巻』

音楽之友社 1983年 [R760. 8/オ]
作曲家生年順別、テーマ別(交響曲等)の譜例が掲載されている。索引は、音名・階名・訳題・原題から引くことができる。

楽譜ネット

楽譜がキーワード(曲情報、作曲家等)からどの楽譜集に収録されているかを調べることができる。

<https://www.gakufu.ne.jp/>

近代日本刊行楽譜総合目録 洋楽編 (国立国会図書館)

国立国会図書館、全国の図書館が所蔵している1945(昭和20)年以前に国内で出版された楽譜を調べることができる。

<https://rnavi.ndl.go.jp/score/>

⑤データベースで調べる

所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。

★朝日新聞社「朝日新聞クロスサーチ」(1879年～/本館・分館で利用可)

(旧名称「聞蔵Ⅱ」 2022年4月より名称変更)

★読売新聞社「ヨミダス歴史館」(1874年～/本館・分館で利用可)

★国立国会図書館 歴史的音源(れきおん)(本館・所沢分館・新所沢分館で利用可)

★国立国会図書館デジタルコレクション(本館・分館で利用可)

⑥インターネットで調べる

J-WID (ジェイウィッド)「JASRAC (一般社団法人日本音楽著作権協会) 作品データベース検索サービス」
JASRACが運営する作詞・作曲者等の権利者情報や著作権の有無・管理状況等を調べることができる。

<https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

一般社団法人 日本レコード協会 (RIAJ)

音楽に関する統計情報、調査、音楽に関する各種制度、レコード産業の歴史等が調べられる。

<https://www.riaj.or.jp/>

東京文化会館 音楽資料室

東京文化会館音楽資料室で所蔵している楽譜、音源、映像資料等の情報が検索でき、どの資料に載っているかを調べられる。

<https://www.t-bunka.jp/library/>